



大平 ^{さとる} 哲さん [川之江町出身]
ジェイ・ワークス株式会社代表取締役

プロフィール

大平 哲（おおひら さとる）

昭和 28 年生まれ。川之江町出身。川之江小学校、川之江北中学校、川之江高校を卒業後慶應義塾大学に。平成元年にジェイ・ワークス株式会社を設立。東京都港区在住。

- ①グランドプリンスホテル赤坂跡地に建設された「東京ガーデンテラス紀尾井町」に出店している自社ブランド「ショコラ ベルアメール」
- ②「ショコラ ベルアメール」店内の様子
- ③京都の「ベルアメール京都別邸」でのみ販売しているチョコレート
- ④新たな食ビジネスとして展開しているフレンチレストラン「ラクーブドール」

ジェイ・ワークス株式会社

平成元年に設立。

自社ブランドの高級洋菓子・チョコレートの製造販売をはじめ、海外ブランドを含むあらゆる洋菓子などの商品を、百貨店からスーパー、コンビニまで幅広く供給を行っている。

2017 年 1 月期の年商は 62 億円で、社員数は 140 名。

自社ブランドの「ベルアメール」はこれまでに首都圏のほか大阪や名古屋などに 16 店舗出店しており、今月京都に 17 店舗目をオープン。



東京で何かを始めたかった

川之江高校を卒業後、東京の大学に進学し、大学を卒業後は東京の商社に 2 年間勤めました。長男ということもあり地元に戻り家業を手伝っていましたが、その後弟が家業を継ぐことになったため再び上京し、アパートの一室を借りて地元の紙加工品の販売を始めました。

取引先の一つに、キティちゃん有名な株式会社サンリオがあり、そこからの依頼でキティちゃんのキャラメルのパッケージを引き受けたのが、今のお菓子関係の事業につながる第一歩になりました。その頃からバレンタインデーがブームになり、ファンシー業界のほとんどのバレンタインパッケージを引き受けるようになり、その後、パッケージだけでなく中身のお菓子も含めた下請けをするようになりました。

しかし下請けばかりやっていても面白くないと思い、自分で中身を作ろうと、平成元年頃から自社ブランド商品を手がけ、今のジェイ・ワークス株式会社を立ち上げました。

現在、当社の事業は百貨店やスーパー、コンビニに商品を卸す流通事業と、自社ブランドの製造販売、輸出入の貿易関係、レストランやカフェの経営など多岐にわたっていますが、これら全ては自分自身の好奇心と、高級ブランドといわれるものに対する付加価値への興味が元で始まったと思っています。

卓球に明け暮れた中学・高校時代

川之江高校 2 年生の時に、名古屋で開催されたアジア大会で銀メダルを獲得し、川之江駅前から凱旋（がいせん）パレードをしてみたら、覚えている。

小さいころから家にあつた卓球台で遊んでいたこともあり、川之江北中学校卓球部に入部しました。専門的なコートはいいんですが、県大会で優勝したことをきっかけに、地元企業や川之江高校の卓球部と一緒に練習することになりました。

川之江高校でも卓球を続け、部活が終わってから電車で行く川島の実業団チャンピオン会に練習に行くなどしていました。

卓球強豪校の京都の高校に誘われたりもしましたが、飽きっぽくいろんなことに興味がある自分の性格上、お断りしました。そこで進学していたら人生はまた違ったものになっていたかもしれませんね。



銀メダルを獲得したアジア大会での様子（奥が大平さん）
（昭和 45 年・名古屋にて）

これからの四国中央市を担う若者へ

好奇心を大事に、夢をたくさん持つて欲しいですね。

私も外に出てみてわかりましたが、四国中央市には魅力がたくさんあります。まず産業の土台ができていて、紙だけでなくお茶や里芋などほかにもいろいろなチャンスがあると思います。

私も川之江で生まれたからこそ、今の事業を起こすことができたと思っています。これからの地方は面白いことができると思うので、勉強も大事ですが、それだけでなくいろんなものに挑戦してみてください。